

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: オリンピック・パラリンピック課

担当名: 総務・企画担当

内線: 2893

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B32	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費	
事業期間	平成26年度～ 令和 3年度	根拠法令	なし	宣言項目		11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		
				分野施策		061350	スポーツの振興		
1 事業の概要 東京2020大会の本番を迎え、本県独自イベントや聖火リレーを実施するとともに、ボランティアやホームステイなど「世界に誇れるおもてなし」で観戦客をお迎えする。 (1) 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 △13,661千円 (2) 2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会運営費 △61,771千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 9,154千円 (9補 22,815千円) 庁内推進会議等の運営や県広報紙、ホームページでの情報発信、国・組織委員会・市町村等との連携・調整 イ 2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会事業費 261,214千円 (9補 322,985千円) (ア) 気運醸成事業: 大会期間中イベント、聖火リレー、競技体験、広報 89,413千円 (9補 147,131千円) (イ) ボランティア事業: 研修の実施、環境美化 158,548千円 (9補 158,548千円) (ウ) キャンプ誘致・宿泊対策事業: ホストタウン交流事業、ホームステイの運営 9,376千円 (9補 13,429千円) (エ) 推進委員会運営費: 総会等の開催、事務局費 3,877千円 (9補 3,877千円) (2) 事業計画 大会開催期間 オリンピック: 2021年7月23日～8月8日 パラリンピック: 2021年8月24日～9月5日 大会開催に向け、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、次の事業を行う ア 気運醸成事業: 感染症・暑熱対策テスト、Web・SNSを活用したPR、カウントダウンイベント イ ボランティア事業: 感染症・暑熱対策テスト、インターネットを活用した動画研修 ウ キャンプ誘致・宿泊対策事業: 事前トレーニングキャンプの誘致、大使館・メディア向けホームステイ エ 推進委員会の運営: 総会の開催、関係機関との連絡・調整 (3) 事業効果 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの競技が県内で開催されることを認知している県民の割合が100%になる ・オリンピック4競技(バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)、パラリンピック1競技(射撃)の会場を抱える県として、ワンチーム埼玉で準備、受入体制を整えることで、東京大会の成功とレガシーの創出につなげていく。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×33人=313,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△75,432	諸収入						△75,432	270,368
現計額	345,800	550						345,250	